調査意見書

受理番号 106-164		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	23	側注4	仮想通貨（暗号資産）は、銀行を通さずに送金できるなど、電子マネーと異なるものである。	生徒が誤解するおそれのある表現である。（すべての電子マネーは「銀行を通さずに送金できない」と誤解する。）	3-(3)				
2	32	右中	問4 …誤っているものを選びなさい。 … エ 他人の著作物を許諾なしに引用する際はルールを守る必要があり、一部	生徒が誤解するおそれのある表現である。（「一部だけを引用してはならない」が誤りだとすると「（元の著作物）全体を引用しなくてはならない」と誤解する。）	3-(3)				
			だけを引用してはならない。 （以下 188ページ左上 1章 4エ）						
3	98	図1	国名 ……南極	不正確である。 （国名）	3-(1)				
4	98	図1	ag…南極	誤記である。	3-(2)				
5	130	右上図	実習イメージ HTMLの表示画面 （以下 同ページ下 実習の流れ①, ② 131ページ 実習の流れ③, 見本3）	相互に矛盾している。 （示された「実習の流れ」では、背景がピンク色の部分が現れない。）	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-165		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	50	図2	画像の劣化 元のプリント写真（上）と繰り返しコピーしたもの（下）。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （劣化するかは「コピー」の方法による。）	3-(3)				
2	95	左下	Python print(coin) 変数coinを表示	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （最後に出力する変数 coin が、釣り銭として用意すべき枚数であると誤解する。）	3-(3)				
3	98	下囲み	しかし実際は、例えば電圧が+5VになったらON, そうでないときはOFFというように、境界となる値がある。 （以下 右下図）	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （+5Vより少し低い値がOFFになるように読める。）	3-(3)				
4	111	図2	TCP/IPの仕組み IPの役割 間のトラック3台	生徒が誤解するおそれのある図である。 （IP層がパケットを運ぶと誤解する。）	3-(3)				
5	111	脚注	プライベートIPアドレス	誤記である。	3-(2)				
6	148	左上図	HTMLの表示画面 （以下 同ページ下 STEP①, ② 149ページ STEP③, 見本3）	相互に矛盾している。 （示された「STEP」では、背景がピンク色の部分が現れない。）	3-(1)				
7	154	下	STEP 2 辞書と会話する 文字を入力すると、辞書(dic)にある言葉が表示され、その返事を入力できる	不正確である。 （文字を入力すると）	3-(1)				
8	224	中上	dpi 点（ドット/229ページ参照）	不正確である。 （229ページ）	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-166		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	34	下囲み	Column パスワードの注意点 ・初期パスワードはすぐに変更する。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (発行先が保管しているパスワードの場合は、すぐに変更する必要があるが、乱数で作成された初期パスワードは変更しない方が安全と言われている。)	3-(3)				
2	36	7	(1) クラスの住所録をメールで自宅に送付した。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (メールは自宅に送付されるものと誤解する。)	3-(3)				
3	112	図3	動的モデル └ 確定的モデル └ 確率的モデル	生徒が誤解するおそれのある図である。 (動的モデルの中に確定的モデルと確率的モデルが含有するかのよう誤解する。)	3-(3)				
4	127	15 - 18	●インターネット層 (2層) どこにデータを送るか経路選択の方法を定めたプロトコルである。IPというプロトコルがおもに使われる。データのサイズが大きい場合、パケットとい	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (インターネット層でパケットを分割するように読める。)	3-(3)				
			う単位に小分けされて送信される。						
5	129	14 - 17	問題 Webページが閲覧できなくなった際、端末の故障ではなく、Webサーバ側に障害の原因の可能性があるかと判断するには、どのようなことをすればよいか。サービスごとに、各階層のプ	生徒にとって理解し難い表現である。 (「サービス」がWebページサービス以外に何を指すかわからない。「サービスごとに、各階層のプロトコルが少し異なる」の少し異なるがレイヤーの違いを示しているか、それ以外の違いを示しているの	3-(3)				
			ロトコルが少し異なるという観点から考えなさい。	か分からない。)					
6	146	22	…初期費用や運用コストを抑えられようになる。	脱字である。 (「抑えられように」)	3-(2)				
7	162	図7	外れ値の式 Q1-1.5 IQR Q3+1.5 IQR	誤記である。 (乗算がない。)	3-(2)				
8	174	15 - 18	図2の一次元コードには1番目の数字を表すバーパターンがないが、左側の一部に図3のような黒線が奇数本の左側奇数パリティを入れることで、図4のように偶数と奇数の並びによって1番目	生徒にとって理解し難い表現である。 (1番目の数字で図4のパリティパターンを確認し、2～8番目の数字で利用するバーパターン (図3の左側偶数パリティと左側奇数パリティ) を確認するということかわからない。)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-166		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
			の数字を表現している。						
9	裏見返 5	左	参考 共通テスト用プログラム表記 大学入学共通テスト「情報 I」で用い られるプログラム表記法である。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (学習目的について誤解するおそれがある。)	3-(3)				
10	裏見返 5	右中	分岐構造のプログラム例 参考 共通テスト用プログラム表記 ②表示する("最高気温 ", a, "°C")	不正確である。 (「"最高気温 ",」)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-167		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	表見返 3	右上	右上 参考・+α 本文の学習次項の補足や、	誤記である。 (「次項」)	3-(2)				
2	10	側注3	③投稿されたメッセージを多くの人に引用してもらうこと。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (引用してもらうこと以外に、「いいね」などの機能を利用した情報の拡散のことを言うため、誤解するおそれがある。)	3-(3)				
3	12	図1	図1 著作権を利用したい人	不正確である。 (著作権を利用するわけではない。)	3-(1)				
4	14 - 15	脚注	著作物の保護期間の図 側注② なお、計算を簡便にするため、死亡、公表の翌年の1月1日から起算する。	相互に矛盾している。 (著作権者の死亡公表の翌年から起算するとすれば、下部囲みの①の保護期間は2040年までで、許諾なしに作品が利用できるのは2041年からはなる。)	3-(1)				
5	21	側注3	③個人情報を提供した人に対するこのような権利を消去の権利ともいい、個人情報保護法で認められている。	誤りである。 (日本の個人情報保護法においては、消去する義務について「消去の権利」とは言わない。)	3-(1)				
6	24	16 - 17	図3のように、PDCAサイクルを基本に、データを活用するPPDACサイクルを取り入れて問題を解決する。	生徒にとって理解し難い表現と図である。 (図3の問題解決の手順の例は、PDCAサイクルでみるとStep1からStep4までがPlan, Step5にDo-Check-Actが当たるため、PPDACサイクルを取り入れたことが分からない。)	3-(3)				
7	38	側注	①BDはDVDの約10倍、CDの約180倍の容量がある。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (BDはCDの180倍のように誤解する。)	3-(3)				
8	56	側注	②A0判は841mm×1189mmの大きさで、開いた状態の新聞紙2枚分に近い大きさである。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (一般紙の新聞紙を2枚広げた大きさは1090mm×1624mmで、B0判に近い。)	3-(3)				
9	62	側注	+α HTML Living Standard W3Cが策定したHTML5などがHTMLの標準仕様であったが、ブラウザ開発企業によって設立されたWHATWGが2021年1月28日にW3CのHTML関連の仕様 (HTML5な	不正確である。 (HTML関連の仕様を廃止をしたのはW3Cである。)	3-(1)				
			ど) をすべて廃止した。						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-167		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
10	65	側注	①それぞれのファイルを相対パスで指定し、…。このパス指定の意味は、…「./img/」HTMLファイルと同じ階層にあるimgフォルダの中にある。	生徒にとって理解し難い表現と図である。(HTMLファイルがどれにあたるかが分からない。また、「./img/picture1.jpg」のパスを示す説明であるが「./img」のパスのように見える。)	3-(3)				
11	66	右段上	問題6 どのように変更するとよいか、「アクセシビリティ」と「ユーザビリティ」、それぞれの観点から説明しなさい。 p. 194 解答例 中段中 【アクセシビリティの向上】 ・適切なHTMLタグを使用する。 … 【ユーザビリティの向上】 ・フォームを閉じる際に「入力したデータが削除されますがよろしいですか?」というアラートを出す。 …	生徒にとって理解し難い表現と図である。(問題で提示している内容には、Webサイトのデザインを変更するための図があるだけで、解答例のような内容が変更前のWebサイトに含まれていることが分からない。)	3-(3)				
12	70	11	1バイトは、56通り	誤りである。(「56通り」)	3-(1)				
13	80	側注	図7白黒画像と図8グレースケール画像	生徒にとって理解し難い写真である。(2つの画像がほぼ同じのため白黒とグレースケールの差が分からない。)	3-(3)				
14	89	図	図4 CPUの基本構成の〈主記憶装置〉の図 図5 CPUの基本動作の主記憶装置の図	相互に矛盾している。(図4の主記憶装置には「終了」がないが、側注②には終了の説明、図5には「終了」がある。)	3-(1)				
			側注② 終了：処理を終了する。						
15	89	8 - 24	①1番地の命令…プログラムカウンタを2番地に更新。 ②…プログラムカウンタを3番地に更新。 ③…プログラムカウンタを4番地に更	生徒にとって理解し難い表現である。(プログラムカウンタの説明がないまま、①の場合、1番地の命令を実行した後、プログラムカウンタが1増えて2になり、2番地の実行に移行しているためわからない。)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-167		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
			新。 ④…プログラムカウンタを5番地に更新。						
16	92	11 - 12	コンピュータでは、整数を固定小数点数で表し、小数部分を含む実数の場合は、浮動小数点数で表すことが多い。	生徒にとって理解し難い表現である。 (固定小数点数が「整数」であるように読める。)	3-(3)				
17	115	上囲み	マクロ言語の比較演算子 != 等しくない	誤りである。 (「!=」)	3-(1)				
18	116	上囲み	For文の記述方法 For 制御変数 = 初期値 To 終了値 Step 増分処理 Next 制御変数	誤りである。 (Step 「増分処理」)	3-(1)				
19	117	4	その一つひとつのデータを要素という。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (データそのものが要素のように読める。)	3-(3)				
20	117	10 - 11	例題4 九九の7の段を配列に格納するプログラム 11行目 ユーザが指定した九九のある段を配列に格納し	相互に矛盾している。	3-(1)				
21	117	下囲み	例題4 図の配列a アルゴリズム ②変数aを宣言 ③配列b, iを宣言	相互に矛盾している。 (例題4の図は「配列a」, アルゴリズムは「配列b」, プログラムでは「配列a」, 確認問題では「配列b」)	3-(1)				
			プログラム ②Dim a(9) ③Dim b As Long, i As Long 下 確認問題4						
			例題4のプログラムの配列bに格納されている九九の段の値を,						
22	123	側注	①「step -1」	誤植である。 (「step」)	3-(2)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-167		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
23	141	下囲み	例題4 アクセス制御 20行目 各部のデータベースにアクセス権限の設定を行った。次の条件のとき、A～Cはどの部に該当するか考えてみよう。	生徒にとって理解し難い表である。 (データベース①～③も部署名を表しており、A, B, Cも各部署のデータベースに見えるため理解し難い。)	3-(3)				
			表内 データベース① データベース② データベース③ A, B, C						
24	154	左段下	問題3 50Mbpsの通信速度で100MBのデータ量を転送するのにかかる時間を計算しなさい。ただし、このときの転送効率は何線の混雑などの影響で通信速度の80%であったとする。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (小数点以下を切り捨てないと答えが20秒にならない。)	3-(3)				
			p. 195 中段上 5章 章末問題 3. 20秒						
25	154	右段中	問題6 ある企業において、突然、企業内の重要なファイルが暗号化され、暗号化の解除と引き換えに金銭を要求するメッセージが表示された。この状況について、マルウェアの名称をあげ	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (この問題ではマルウェアの名称の解答となるランサムウェアの対処法が求められているように読めるが、p. 195の解答例は、一般的なマルウェアの対処法である。)	3-(3)				
			, どのように対処したらよいか、また今後どのような対策にするべきか答えなさい。 p. 195 中段中						
			6. マルウェアの名称：ランサムウェア ①感染した端末をネットワークから切り離す ②感染していると考えられる端末台数の把握						
			③組織内の情報システム部門や関係機関への報告 ④警察署またはサイバー犯罪相談窓口へ通報し、公的機関や専門家に指示を仰ぐ						
26	159	側注	+ α オートフィル 次に、セルA2とA3をドラッグして選択し、マウスポインタをセルA3の右下に合わせて「+」のようなマークを表示させ、	相互に矛盾している。	3-(1)				
			図での選択範囲 A3						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-167		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
27	177	表	A1セル 元金 E5セル 元金 15行目 (2) 元金を変更	相互に矛盾している。 (同じ項目名である「元金」で扱う金額が違う。また、15行目の確認問題2(2)の「元金」がどちらの元金を示しているか分からない。)	3-(1)				
28	178	14	感染者は1日に平均4回の接触がある(出会い頻度)。	生徒にとって理解し難い表現である。 (感染者が誰に対して4回の接触があるか分からない。)	3-(3)				
29	182	4	四分円の内部にある円の数(cnt)とすべての点の数(3000)	誤りである。 (「円の数(cnt)」)	3-(1)				
30	183	右中	表計算マクロ言語でのシミュレーション 'N回のループを実行し、ランダムな座標(x, y)を生成する for i = 0 To N	不正確である。 (点を打つ回数は3000回であるが、このプログラムでは、3001回点を打っている。)	3-(1)				
31	183	右中	表計算マクロ言語でのシミュレーション '点(x, y)が半径100の円内にあるかどうかを判定し、円内の場合はcntを+1する	誤りである。 (「半径100」)	3-(1)				
32	186 - 187	図	p. 186 図3 客1の式の設定 到着時間の列 セルC14~C17 図4 客2~5の式の設定	誤りである。	3-(1)				
			到着時間の列 セルC14~C17 p. 187 図6 シミュレーションのグラフ (a) 待ち行列のシミュレーション						
			客2~5の待ち時間 (b) シミュレーションのグラフ 緑の部分						
33	187	右上図	図5 到着時刻と待ち時間 1人の客の到着からサービス終了までを白い横棒で表す。 到着	生徒が誤解するおそれのある表現、図である。 (1人の客の到着とした場合、到着したタイミングでサービスが開始されるとは限らないため誤解する可能性がある。)	3-(3)				
			サービス開始 サービス終了 ↓ ↓ サービス時間						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-167		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
34	190	下	例えば、「13.114.134.203」のような感じですね。	特定の営利企業宣伝になるおそれがある。 (備考：ホスト名が「jkwbp2.waretec.co.jp」に該当、「waretec.co.jp」は株式会社マイティテクノ)	2-(7)				
35	193	中	問題2 問1 「ア」の解答群 ① 窓や扉が開けられていた。 ② 空気清浄機を稼働させていた。	生徒にとって理解し難い表現である。 (解答群①の窓や扉がどの程度開いていたのか、空気清浄機の機能がどの程度かによって、答えが変わる。)	3-(3)				
			p.195 左下 総合問題 2 「ア」 ②						
36	202	3	●図書の場合…著者名、署名、版表示	誤記である。 (「署名」)	3-(2)				
37	裏見返 4	右上	▶プログラムの基本処理 フローチャート 反復の中 「繰り返し終わり」	誤りである。 (「繰り返し終わり」の図形)	3-(1)				
38	裏見返 8	8	共通テスト用プログラム表記 大学入学共通テスト「情報I」で用いられるプログラム表記法である。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (学習の目的について誤解するおそれがある。)	3-(3)				
39	裏見返 8	左中	分岐構造のプログラム例 JavaScript }else if((赤下線)	誤記である。 (赤下線の位置)	3-(2)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-168		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	36		問題8 対応策として適切なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。 (以下、	表記が不統一である。	3-(4)				
			p.150 問題4 …故障の可能性がある機器を図中のア～オからすべて選び…)						
2	48	図2	図2 画像のデジタル化の手順 量子化→取り出した各画素の代表的な明るさを求める 各画素の明るさを、最も近い段階値の明るさに揃えて数値化する	生徒にとって理解し難い表現である。 (図の「代表的な明るさ」を指す箇所が分からず、基準がどれか、「最も近い段階値の数値」など図との関連が分かりづらい。)	3-(3)				
3	62	下	2 ワイヤフレームの作成 ①ワイヤフレームを作成し、	生徒にとって理解し難い表現である。 (ワイヤフレームの説明がなく分からない。)	3-(3)				
4	86	中	(2) 小数点第16位からは、次のように誤差が表示される 側注① 右の表計算ソフトウェアでは、15桁の	生徒にとって理解し難い表現である。 (表では、小数点第17位まで「9」が並んでいる。)	3-(3)				
			精度の範囲内でのみ、						
5	86	右中	発生する誤差は「0.0015678」になるよ。	生徒にとって理解し難い表現である。 (実測値と丸め処理した結果の誤差「1.235-1.2345678」をすると「0.0004322」になる。)	3-(3)				
6	91	問題3	アプリケーションソフトウェアやOSの名称をコンピュータとスマートフォンに分けて比較しなさい。	生徒にとって理解し難い表現である。 (問題として「OSの名称の比較」によっての学習内容が生徒全員が分からない可能性がある。)	3-(3)				
7	91	問題2	e 指示係から保存係へ：合計レジスタに0を保存する	生徒にとって理解し難い表現である。 (図では初期化について記載がなく答えが導けない。)	3-(3)				
8	104	側注	①「配列は」…、「リスト」は…、と用語を使い分ける場合が多い。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (「配列」と「リスト」は同じ用語ではないので、使い分けるという表現は誤解するおそれがある。)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-169		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	4	1 マーク	タイトル「1 これからの社会」の後の「公共」マーク p.44 1行目 タイトル「1 メディアリテラシーとクロスチェック」の後の	誤植である。 (「公共」のマークの凡例がない。)	3-(2)				
			「公共」マーク						
2	22	側注	パブリックドメインの図と説明	生徒にとって理解し難い表現と図である。 (「クリエイティブコモンズライセンス」のマークの中のどのマークが表示でどのマークが改変かが分からない。)	3-(3)				
3	74	12 - 13	情報量とは、何種類の状態かを区別することができるかを示す量のこと、	生徒にとって理解し難い表現である。 (「何種類の状態かを区別する」が分からない。)	3-(3)				
4	153	左下図	GPS 受信機付き携帯端末 3~4個の衛星が出す信号の差から位置を割り出す。 p.94 右上図 GPS測位には4つの衛星	相互に矛盾している。	3-(1)				
			が必要						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-170		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	20	側注	情報BOX コミュニケーションおける	脱字である。	3-(2)				
2	21	図2中上	瞬時に多くの人へ伝達 モールス電信機	不正確である。 (多くの人へ)	3-(1)				
3	21	図2中下	情報を処理する機会の登場	誤記である。	3-(2)				
4	27	図3	補助主記憶装置	誤記である。	3-(2)				
5	39	図2	個数を4桁の2進法に直して表すと (以下 4行 各文字とその繰り返し回数を組み合わせて「4A4B4C」のように表す…)	相互に矛盾している。 (4行の説明に従うと、10白4黒…のように符号化されるはずだが、白黒を使っていない。)	3-(1)				
6	41	側注	情報BOX 真理値表 左側の列に入力値) 右側の列に出力値 を記入し、	誤記である。	3-(2)				
7	60	中下	問3 ③情報を評価・改善する (以下 50ページ 図1 制作を評価・改善する)	相互に矛盾している。	3-(1)				
8	62	上	高松 基広さん Link p. 75	不正確である。 (p. 75)	3-(1)				
9	65	下囲み	課題 ① (方法2) ・ (元本を「B2」に入力した場合) 1 年後の預金額に「=B3+1*(B2*0.01)」	誤りである。 (B3)	3-(1)				
			を入力する						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-170		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
10	79	上	Link p. 84-87 基本的なプログラム	不正確である。 (87)	3-(1)				
11	79	側注	情報BOX 疑似言語 (以下 側注内 疑似言語といます)	表記が不統一である。	3-(4)				
12	83	中囲み	(Point) print関数で文字を直接表示したい場合は、「'」や「"」で表示した文字をはさみます。	脱字である。 (表示した文字)	3-(2)				
13	88	図1	各LAN一回線事業者プロバイダ	生徒にとって理解し難い表現である。 (本文で説明していない「回線事業者」が間に入っている。)	3-(3)				
14	92	図1	www.ndl.go.jp 163.49.60.95 (2か所)	不正確である。 (163.49.60.95ではない。)	3-(1)				
15	93	図3	000.00.0.01 000.00.0.02 000.00.0.03	生徒にとって理解し難い表現である。 (IPアドレスの記法として理解し難い。)	3-(3)				
16	98	3	用いて行ます	誤記である。	3-(2)				
17	99	側注1	復号化	誤記である。	3-(2)				
18	99	側注2	ネットワークのセキュリティを高める技術。Webサーバとブラウザで暗号化通信を行う。URLが「https」からはじまる (以下 152ページ左中)	不正確である。 (後半はSSL/TLSの説明ではなく、これを用いたHTTPSの説明になっている。)	3-(1)				
			SSL/TLS)						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-170		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
19	104	3 - 5	知的財産権は、知的創造物についての権利（特許権や著作権など）と、営業上の標識についての権利（商標権や商号など）の二つに大きく分かれます（図1）。	生徒が誤解するおそれのある表現である。（二つの分け方が、本文と図で異なる。）	3-(3)				
			(以下 図1 知的財産権 └著作権 └産業財産権)						
20	106	側注	情報BOX 個人識別符号 特定の個人の身体の一部の特徴を…個人を識別することができるもの。	生徒が誤解するおそれのある表現である。（この説明だけだと誤解する。）	3-(3)				
21	106	側注	情報BOX 生成AIの個人情報 個人情報に関する内容を入力する場合は、個人情報の利用や提供に関する規制に違反しないかどうか注意が必要で	生徒にとって理解し難い表現である。（入力する主体が不明瞭で理解し難い。）	3-(3)				
			す。						
22	112	側注	情報BOX バイナリ形式 1001000 1100101 … 100001 ↓ 16進数に変換 48 65 … 21	誤りである。（変換前の桁数がバラバラ。）	3-(1)				
23	120	図1	中央値 データ数を2で割った数に該当する値	生徒にとって理解し難い表現である。（整列についての言及が無い。）	3-(3)				
24	121	図4	分散 求め方 $\sqrt{\text{平均値} : X_1 /}$ $n \{ (X_1 - X)^2 + (X_2 - X)^2 + \dots + (X_n - X)^2 \}$	誤記である。	3-(2)				
25	129	側注	情報BOX e-Stat 日本の政府時計に関する	誤記である。	3-(2)				
26	129	下囲み	課題② 情報システム提供している	脱字である。	3-(2)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-170		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
27	131	左中	そのたびに修理や部品の交換するのは大変です。	誤記である。	3-(2)				
28	134	10	新たな価値を	脱字である。	3-(2)				
29	138	中囲み	教育の室を知る	誤記である。	3-(2)				
30	150	左中	1バイト文字 英数字や記号, 記号などの	誤記である。	3-(2)				
31	150	中上	ASCII American Standard Code for Information Interchange	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (ASCIIの語源)	3-(3)				
32	155	左中	バイト コンピュータでは210を1 024バイトとして扱っている。	誤記である。	3-(2)				
33	155	中中	ハブ スイッチングハブは異なる転送速度のLANケーブルを接続できるハブ。	誤りである。 (スイッチングでない通常のハブの中にも異なる転送速度のLANケーブルを接続できるハブは存在する。)	3-(1)				
34	155	右上	ビット nビットの場合の数は, 2nで求める。	誤記である。	3-(2)				
35	156	中	1101 ₂ = 1×2 ³ + 1×2 ² + 0×2 ¹ + 1×2 ⁰ = 1×2 ³ + 1×2 ² + 0×2 ¹ + 1×2 ⁰	誤記である。	3-(2)				
36	157	右上囲み	参考 ・2進法の1桁目は2の倍数ではない。そのため, 2で割ったときの余りが1桁目に入る。	生徒にとって理解し難い表現である。 (2進数の任意の桁は 0 か 1 であり, どの桁も2の倍数ではない。)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-171		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	18	側注1	特許権、意匠権、商標権は特許庁に出願し登録されることで権利が発生するが、実用新案権は出願するだけで権利が発生する。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (実用新案権は登録されなくても権利が発生するように読める。)	3-(3)				
2	39	側注4	アクセス元の利用者の機器は、IPアドレスの逆追跡によって突き止めることができる。	生徒にとって理解し難い表現である。 (逆追跡)	3-(3)				
3	39	側注5	ログ 一般的には、…や送受信されたデータの中身などが記録される。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (データの中身などが記録)	3-(3)				
4	46	側注2	元の波形の最小周期の半分以下の周期(最大周波数の2倍以上の周波数)で標本化を行うと、元の波形を再現することができる。	不正確である。 (半分以下、2倍以上)	3-(1)				
5	47	1	何段階に分割するかを2進数で表したものを量子化ビット数という。	不正確である。 (この説明に直後の文を当てはめると、256段階を2進数で表したものとして、(100000000)_2 が量子化ビット数になってしまう)	3-(1)				
6	49	7	色表現能	誤記である。	3-(2)				
7	76	下囲み	例題1 五十音順に並び替えるにはどうすればよいだろうか。	生徒にとって理解し難い表現である。 (漢字にフリガナが無く五十音順が不明である。)	3-(3)				
8	77	中囲み	例題2の右吹き出し ゼッケンは五十音順に並んでいるので、真ん中のゼッケンを見れば、探しているゼッケンがどちらの束にあるかわかるね。	不正確である。 (五十音順だけではなく、読みが同じで表記の異なる場合の順序を定めて置かないと、どちらの束にあるか決められない。)	3-(1)				
9	137	右上囲み	1インチ(約25.4mm) (以下 170ページ下 176ページ中)	不正確である。 (約25.4mm)	3-(1)				
10	137	12	目的に合った画素数に変更(リサイズ)し、 (以下 図2 解像度と表示サイズによる見え方の違い 1インチ 128ピクセル)	生徒にとって理解し難い表現である。 (画素数が変更されていない。)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-172		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	6	中	疑似言語の例……204 (以下 105ページ 3カ所 疑似言語 204ページ 4カ所 213ページ左下)	誤記である。 (疑似言語)	3-(2)				
2	24	側注	Jump p. 190 著作権に関する資料	不正確である。 (p. 190)	3-(1)				
3	26	側注3	オープンライセンスが適用されたコン ピュータプログラムのことを、オープ ンソースソフトウェアとよぶ。	不正確である。 (オープンライセンスが適用された)	3-(1)				
4	35	27	ウイルスチェック (以下 1行 ウイルス対策ソフトウェア)	表記が不統一である。 (ウイルス)	3-(4)				
5	49	表1	検索 (→p. 140) 暗号化 (→p. 137)	不正確である。 (p. 140, p. 137)	3-(1)				
6	53	側注3	表 2 で,	不正確である。 (表 2)	3-(1)				
7	74	側注	Jump p. 182 表計算ソフトウェアの使い方	不正確である。 (p. 182)	3-(1)				
8	81	側注	Jump p. 186 プレゼンテーションソフトウェアの使 い方	不正確である。 (p. 186)	3-(1)				
9	96	29 - 31	単語の最初の 1 文字を使って単語帳の 見出しをひいてから線形探索の手順を 行う。単語帳の見出しをひく回数も 1 回とカウントする。 (以下 208ページ左上 p. 96解説(2))	相互に矛盾している。 (「見出しをひいてから線形探索」「見出しをひく 回数も 1 回とカウント」より、見出しの一覧から直 接対象のページへアクセスする方法が連想される。)	3-(1)				
			「A」から「L」のページまでは、単語 帳の見出しをひく回数のみカウントす るため、12回となる。						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-172		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
10	103	上囲み	算術式の例： $a=(b+c)*d$ 条件式の例： $x=(a+b)>c$	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (算術式，条件式)	3-(3)				
11	129	図5	1つのLANの中ではハブは複数設置できるが，ルータは1台のみでないと，ネットワークが混乱する。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (「1台のみでないと，ネットワークが混乱する。」)	3-(3)				
12	137	7 - 8	サーバやサービスの名前は，英数字だけでなく，日本語を含むさまざまな文字の使用が可能になっている。	不正確である。 (サーバやサービスの名前は…可能)	3-(1)				
13	137	右上	インターネットは，アメリカから世界に広まった (→p. 69)	不正確である。 (p. 69)	3-(1)				
14	149	17	デジタルデバインド →p. 44	不正確である。 (p. 44)	3-(1)				
15	154	下囲み	絶対参照 (→p. 190)	不正確である。 (p. 190)	3-(1)				
16	184	17 - 22	問3 …最も適切なものを一つ選べ。 … 問4 …最も適切なものを一つ選べ。 …	生徒にとって理解し難い表現である。 (答が一意に定まらない。)	3-(3)				
17	198	左中	16進法の1桁は2進法の4桁に対応するので，4桁ごとに2進法に変換する。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (4桁ごとに)	3-(3)				
18	207	右上	第2編 編末問題 2. 解説 コンピュータ内部のデータ量を表す際には「 $k=1024$ 」として扱われる。	不正確である。 ($k=1024$)	3-(1)				
19	207	右中	第2編 編末問題 5. エ 解説…これを解くと， $X=50s$ となる。 (以下 p. 84右下 (ウ)50秒 (エ)100秒)	相互に矛盾している。	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-172		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
20	210	左中	総合問題 第1問 問4 2.1×10^{14} (以下 182ページ15行 約 2.2×10^{14})	相互に矛盾している。	3-(1)				
21	210	右30	総合問題 第3問 問4 解説 変数cの値がフィボナッチ数列になっ ていることがわかる。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (変数cだけではない。)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-173		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	5	右下	疑似言語の例……178 (以下 101ページ側注 疑似言語 178ページ 4カ所 189ページ右下)	誤記である。 (疑似言語)	3-(2)				
2	8	左下	図1-1 テーブルに投げたマッチ棒 図1-2 人が並べたマッチ棒	生徒にとって理解し難い図である。 (マッチ棒の本数が違うので比較に適さない。)	3-(3)				
3	25	図3右	Dos攻撃 (以下 9行 DoS攻撃)	表記が不統一である。	3-(4)				
4	26	図1左	ユーザーID (以下 6行 ユーザID)	表記が不統一である。	3-(4)				
5	31	図4	スクウェア 廃棄されたコンピュータや記録メディア などから情報を修復する。	不正確である。 (情報を修復)	3-(1)				
6	34	図2	IC (…) が埋めこまれたカードでタッチ したりカードやスマートフォンを機 械にかざしたりするもの (タッチレス 決済) などがある。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (非接触型の決済形式も含めて「タッチ決済」とい うことが多く、「タッチレス決済」は誤解する。)	3-(3)				
7	44	20 - 25	4…最も適切な権利を語群から1つず つ選べ。… (4)小説や詩などを書いた人がもつ権 利。書いた人の死後も一定期間保護さ れる。	生徒にとって理解し難い表現である。 (適切な回答が語群にない。)	3-(3)				
			(以下 184ページ右上 4(4) 著作権 (著作者がもつ権利))						
8	58	下右	キャッシュレス決済 (→ p. 32)	不正確である。 (p. 32)	3-(1)				
9	66	8	メディア (→ p. 8)	不正確である。 (p. 8)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-173		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
10	77	上図	「2 ³ 」のカード：0 ●●●●●●●● ● (8) 「2 ⁰ 」のカード：1 ● (1)	誤記である。	3-(2)				
11	77	中図	「2 ⁰ 」のカード：1 (2 ⁰ の位)	誤記である。	3-(2)				
12	95	下囲み	排他的論理和回路 はいたてきりろんわかい	誤記である。	3-(2)				
13	116	26	フリーチャート	誤記である。	3-(2)				
14	175	右上	・外れ値 {(第3四分位数)-1.5×(四分位範囲)} 以上の値	誤りである。 (計算式)	3-(1)				
15	185	左4	… = 14400 f(枚)	誤記である。	3-(2)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	表見返	資料1	③スーパーコンピュータ シミュレーション▶p. 127	誤記である。 (「シミュレーション」は127ページにない。)	3-(2)				
2	表見返	資料11	色相環と補色の図	生徒が誤解するおそれのある図である。 (提示されている色相環では、赤と黄色が類似色になるため、色相について誤解する。(提示されている色相環では、赤と黄色が類似色になるため、色相について誤解する。また、「補色」にある色が色相	3-(3)				
				環と異なる。)					
3	31	右中	●工場 生産性の向上などが期待されている。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (すでに工場でのロボット利用は浸透している。)	3-(3)				
4	34	囲み	問題[3] (2) ウ 個人識別符号 p. 23 3行目 生存する特定の個人を識別できる情報	相互に矛盾している。 (「個人識別符号」は記載がなく「特定の個人を識別できる情報」しかない。)	3-(1)				
5	45	14 - 15	1ビットでは2通り (=2 ¹) , 2ビットでは4通り (=2 ²) nビットでは2 ⁿ 通りの情報を符号化できる。	誤記である。 (「=2 ¹ 」「2 ² 」「2 ⁿ 」)	3-(2)				
6	46	側注	国際単位系 (SI) では10 ³ 倍ごとに m, k, M, Gといった	誤りである。 (「m」)	3-(1)				
7	50	表1	文字コード体系の例 (ASCII)	誤りである。 (ASCIIは、0x00~0x1F, 0x7Fは空欄ではない。)	3-(1)				
8	62	図1	図1 5と6の図の生徒のイラスト	生徒にとって理解し難い図である。 (5と6の生徒の姿勢が同じに見える。)	3-(3)				
9	65	3 - 11	問題4 (3) 次の文の空欄ア～カに入る語や数を答えなさい。 (3) の囲み 下から2行目「今回の圧縮率は、(カ) %である。」	相互に矛盾している。 (問題は「ア～カ」であるが、解答は「ア～オ」になっている。)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
			82ページ右上 [4] (3) ア… イ… ウ… エ… オ…						
10	71	中囲み	やってみよう 実際に文化祭のポスターのラフ描いて みよう。	脱字である。 （「ラフ描いてみよう」）	3-(2)				
11	75	12 - 13	Webページの画像に説明文をalt属性と して設定することがある。	生徒にとって理解し難い表現である。 （Webページの作成（HTML）の説明がないため、alt 属性は分からない。）	3-(3)				
12	76	下囲み	通信手段の発展と歴史 モールス信号による電信，無電通信な どを経て，	誤りである。 （無電通信）	3-(1)				
13	79	左上図	4. 必要な情報が簡単に理解できる。 ピクトグラムを用いることで，誰の目 から見ても，ごみの分別がすぐに理解 できる	生徒にとって理解し難い写真である。 （ごみ箱の写真はピクトグラムが分かりにくく，投 入口の形状はシグニファイアによる誘導がある。）	3-(3)				
14	84	15 - 16	現在のコンピュータ用CPUには，64ビ ットのものが多い。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （「コンピュータ」というと範囲が広く64ビットが 多いとは言い切れない。）	3-(3)				
15	92	1	1 次の文で，空欄ア～クに入る語を 下の①～⑤から選びなさい。	生徒にとって理解し難い表現である。 （選択肢から同じ解答を複数回選択してもよいか が分からない。）	3-(3)				
16	92	20	①CPUに演算回路などを複数回路用意 し，同時に演算を行う。 p.132 左段下 [3] ③	不正確である。 （マルチコアのことを指すので，正しい記述とな る。）	3-(1)				
17	106	下囲み	ユーザ定義関数の擬似言語とPythonの 例題 「修理内容を記述する」	誤記である。 （「修理内容」）	3-(2)				
18	106	側注	◆ユーザ定義関数 Pythonでは「def関数名(引数)」の書 き出しではじめ，…。擬似言語では1 行目のように「関数名(引数)」で定義 している。	誤りである。 （「def関数名(引数)」と「関数名(引数)」）	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
19	108	右上図	②アルゴリズムの作成 仕様を満たすアルゴリズム考え,	脱字である。 (「アルゴリズム考え」)	3-(2)				
20	110	右上図	問題1の図 ベル音が鳴る =エ=> 待機状態 <= ウ = ①Bボタンを押す ⑤待機状態になってから10分経過する	相互に矛盾している。 (図中のウとエの矢印の向きとp.132の解答が矛盾している。)	3-(1)				
			p.132ページ 1 ウ① エ⑤						
21	119	左下囲み	擬似言語 7行目 $v2 = V[t] + g - k * V[t] ** 2 / m$ 擬似言語の補足 7行目の「二乗()」は指数を2乗した値	相互に矛盾している。 (「二乗()」は使われていない。)	3-(1)				
			を返す。						
22	124	左中囲み	浴槽への1分間の流水量速度 w_speed (ml/秒)	相互に矛盾している。 (流水量速度が1分間なのか, ml/秒なのか分からない。)	3-(1)				
23	124	右中囲み	擬似言語8行目 $dif_h = (カ)$ p.132 右段中 [1] (2) キ $w_speed / (2 * w * v)$	不正確である。 (答えの(カ)の式は「単位時間当たりの水面上昇」だが, プログラムや上の説明文には時間の刻みの幅が指定されておらず, 答えが不定になる。)	3-(1)				
			または $w_speed / 2 / (w * v)$ または $w_speed / 2 / w / v$						
24	130	7	(1) 2進法の数3つの加算	生徒にとって理解し難い表現である。 (数3つがどれを示すか不明である。)	3-(3)				
25	131	上囲み	問題3 (2) のプログラム 2 j を0から要素数(A)-i-1まで2ずつ増やしながらか繰り返す: 132ページ p130~131 章末問題 解	誤りである。 (このプログラムでは昇順に並べることができない。)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
			答 問題3 (2) エの解答						
26	132	実習 解答	P90 やってみよう (下) 出力C 0011 S 0101	誤りである。 (「C 0011」 「S 0101」)	3-(1)				
27	137	10 - 11	単位はbps (ビット/毎秒)	誤りである。 (「ビット/毎秒」)	3-(1)				
28	138	13	それぞれの通信速度は保障されない。	誤記である。 (「保障」)	3-(2)				
29	148	12	③有線LANにおいて、機器と機器の間 を結ぶ線がかみ合うようにするしくみ のこと	不正確である。 (「線がかみ合う」はどのような状況かが不明である。)	3-(1)				
30	148	28	④TCPヘッダにパケットの送り状のアド レスを記録し	生徒にとって理解し難い表現である。 (「送り状のアドレス」が分からない。)	3-(3)				
31	161	2 - 6	収集されるデータは、名前や種類とい った文字情報などで表現される質的デ ータと、身長や体重、年齢といった数 値で表現される量的データの2つに大 別できる。さらに、数値であらわれ	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (収集されるデータは、名前や種類とい った文字情報などで表現された質的デ ータと、身長や体重、年齢といった数 値で表現される量的データとあるため 、4行目の「数値であらわされるデータ」とあると質	3-(3)				
			るデータはそれぞれの性質により、4 つの尺度に分類できる。質的データを 数値であらわしたものは名義尺度と順 序尺度に、量的データは間隔尺度と比 例尺度にそれぞれ分類される。	的データに数値が含まれるかがわからない。)					
32	165	中吹き 出し	「あれ？箱ひげ図に大きな値がデータ が入ってないよ？」	誤記である。 (「大きな値がデータが」)	3-(2)				
33	166	5 - 6	両方の値を座標としてグラフ上に点と して打つことで2変数の関係をあらわ すものである。	生徒にとって理解し難い表現である。 (「変量」はすべての生徒が理解できる言葉か分 からない。)	3-(3)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
34	183	4	③not(A and B) and C))	不正確である。 (括弧が非対応である。)	3-(1)				
35	186	実習 解答	p. 167 やってみよう (2)0.55 関連あり	誤りである。 (相関係数は「0.55」ではない。)	3-(1)				
36	186	実習 解答	p. 168 やってみよう (1) … (2) … (4) … (5) …	不正確である。 ((3) の解答がない。)	3-(1)				
37	186	実習 解答	p. 169 やってみよう (1) 係数 0.45	不正確である。 (「0.45」)	3-(1)				
38	186	実習 解答	p. 171 やってみよう (2) ③	不正確である。 (提示されている図では答えを確定できない。)	3-(1)				
39	186	章末問 題 解 答	p. 178～179 問題3 キ ④	誤りである。 (キの解答が誤りである。)	3-(1)				
40	186	章末問 題 解 答	p. 178～179 問題4 (1) 相対度数 20.7 17.8 11.2 8.8 累積相対度数 38.3 88.0	不正確である。 (相対度数と累積相対度数の数値に誤りがある。)	3-(1)				
41	187	巻末問 題 解 答	問題1 ウ × 「…侵害に当たらない」→「…侵害に当たる」 p. 180 6～7行目 [1] ウ 死後50年経った彫刻家の作品を撮	相互に矛盾している。	3-(1)				
			影し、その写真を無許可で販売しても著作権の侵害に当たる。						
42	187	巻末問 題 解 答	問題1 オ ○ p. 180 [1] オ 著作隣接権には、公表権、同一性保持権、氏名表示権がある。	誤りである。 (公表権、同一性保持権、氏名表示権は著作隣接権ではない。)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-174		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
43	189	側注	◆誤差の例 表計算ソフトで、下の図のように、 1.2-1.1の計算式をセルA2に=1.2-1.1 と入力すると0.1と表示される。	誤りである。 (「=1.2-1.1」の計算式を入力するのはセルA2では ない。)	3-(1)				
44	192	18	また、すべてが1のIPがアドレスは…	誤記である。 (「IPがアドレス」)	3-(2)				
45	194	6 - 7	テキストマイニングの最も基本的な手 法は、文章内にある語句の出現数を数 え、出現数をもとにワードクラウドと して表現するものである。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (ワードクラウドが「最も基本的な手法」と読める 。)	3-(3)				
46	裏見返	資料12	2行目 日本工業規格 (JIS)	不正確である。 (日本工業規格)	3-(1)				
47	裏見返	資料15	⑧制御文 (条件分岐) 表計算マクロ 言語 ●条件が成り立つ場合 (真) とそうで ない場合 (偽) で処理を分ける If x = 0 then	誤りである。 (「If x = 0 then」と「そうでない場合」)	3-(1)				
			MsgBox("値は負")						
48	裏見返	資料15	⑧制御文 (条件分岐) 表計算マクロ 言語 ●条件を2つ使い、4つの処理に分岐す る。	誤りである。 (Else MsgBox("第四象限") Else If y > 0 :)	3-(1)				
			If x > 0 Then If y > 0 Then MsgBox("第一象限") Else MsgBox("第四象限")						
			Else If y > 0 : MsgBox("第二象限") Else MsgBox("第三象限")						
			End If End If						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-175		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	表見返	資料4	色相環の図と色相の違いの図	生徒が誤解するおそれのある図である。 (提示されている色相環では、赤と黄色が類似色になるため、色相について誤解する。また、「補色」にある色が色相環と異なる。)	3-(3)				
2	26	19	ウ テレビ放送 p.32 4行目 p.26 問題1 ウ 1対多 同期的	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (テレビ放送は生放送だけではないため、同期的とは限らず誤解する。)	3-(3)				
3	30	23	ア 授業で発表した内容について、帰宅してから友だちと話し合いたい。 解答も含める	生徒が誤解するおそれのある問題である。 (帰宅した後の話し合いの方法は、非同期的にも可能であることから、テレビ会議システムのみだと誤解する。)	3-(3)				
4	42	11 - 12	問題 解答 問題4 ドアノブがついているものは、引いて開ける。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (ドアノブは引くためのシグニファイアとは言えないため、誤解するおそれがある。)	3-(3)				
5	52	表1	ASCIIコード	誤りである。 (ASCIIは、0x00~0x1F, 0x7Fは空欄ではない。)	3-(1)				
6	57	側注	note MIDIはMusical Instrument Digital Interfaceの頭文字を組み合わせた言葉で、電子楽器やコンピュータに楽曲データを自動演奏させるのに使われる	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (MIDIが自動演奏するための規格のように読める。)	3-(3)				
			。						
7	61	表	表1 画像データのファイル形式 HIEF	誤記である。 (「HIEF」)	3-(2)				
8	70	32	[2](1) ア 1,365KB イ 10,920KBまたは11MB ウ 32,760KBまたは32MB	不正確である。 (アの解答のみ、1MBが正解でない。)	3-(1)				
9	72	11 - 12	演算装置と制御装置はまとめてCPU(中央演算装置)といい、コンピュータの中核となるもので、	不正確である。 (「中央演算装置」)	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-175		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
10	76	側注	⑤ GUIのOSではフォルダ, CUIのOSではディレクトリと呼ばれる。	不正確である。 (GUIのOSでも利用する状況によってはディレクトリと呼ぶ場合もある。)	3-(1)				
11	84	9 - 10	オ OSは1つの演算装置に対して, 複数の命令を同時に実行させることで効率よく処理させる。 p.86 13行目	不正確である。 (演算装置がCPUを指すなら, マルチコアの場合, 「正しい」文になる。)	3-(1)				
			1 ②						
12	98	側注	note 変数のデータ型 (→p.96参照) を決めることができる。	不正確である。 (「p.96」)	3-(1)				
13	102	側注	フローチャート「souwa」と「おわり」の間	誤記である。 (「souwa」と「おわり」の間に線がない。)	3-(2)				
14	110	囲み	プログラムの下での補足「プログラムではif文とelif文を使って2分岐であらわしている。」	不正確である。 (「if文とelif文を使って2分岐」)	3-(1)				
15	114	3	p.95 問題1 (2) $(x \% 100 - x \% 10) / 10$	誤りである。 (「/ 10」は小数 n.0 で返る。)	3-(1)				
16	114	11	p.106 問題4 for i in range(len(Data)):	相互に矛盾している。 (p.106右のフローチャートでは, 「i : 0→ Dataの要素数- 2)」とあり, これをプログラムであらわすと, len(Data)-1であるため, これも正解になる。)	3-(1)				
17	122	上囲み	Pythonプログラム import matplotlib.pyplot as plt	生徒にとって理解し難いプログラムである。 (importの利用, matplotlibライブラリの利用についての説明がないため, 利用方法がわからない。)	3-(3)				
18	125	左下囲み	補足 ※2~4行目について, Pythonでは, 複数の変数への代入を, 変数と値それぞれを…	誤記である。 (「2~4行目」)	3-(2)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-175		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
19	126	18 - 20	問題1 1,000円のお小遣いを使い切つて、20円のチョコと15円のガムを購入する。お小遣いをokane, …とする。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (具体的な金額は、小問(5)まで使わないため、小問(1)～(4)の解答の正解を誤る。)	3-(3)				
20	127	側注	note randomモジュール 乱数を生成するためのrandomモジュールの関数が利用できる。	誤記である。 (「random」)	3-(2)				
21	128	左下囲み	補足 ※前ページのプログラム4行目から8行目がこのプログラムの7行目から13行目に対応し、	誤りである。 (「7行目」)	3-(1)				
22	130	囲み	▶実行結果例のグラフ	不正確である。 (グラフのx軸の軸幅が実際のプログラム実行時と異なる。)	3-(1)				
23	130	囲み	補足 ※前ページのプログラム6行目から9行目が、このプログラムの7行目から12行目に対応し、	誤りである。 (「7行目」)	3-(1)				
24	150	図	上 図3 URLとドメイン名 下 図3 電子メールのしくみ	生徒にとって理解し難い図番号である。	3-(3)				
25	161	側注	⑥GIS 地理に関するさまざまな情報を地図情報に重ね、	生徒が誤解するおそれのある表現である。 (地図情報に重ねるのは地理以外の情報でも構わない。)	3-(3)				
26	161	3 - 4	地図情報システム (GIS)	誤りである。 (「地図情報システム」)	3-(1)				
27	178	28 - 32	収集されるデータは、人の名前や性別といった文字などで表現できる質的データと、身長、体重、点数などといった数値として意味を持つ量的データの2つに大別できる。	生徒にとって理解し難い表現である。 (質的データは「文字などで表現できる」とあるため、「数値として順序の意味を持つ」だけでは、文字をダミー変数としてあらわしていることが分からない。)	3-(3)				
			さらに、データはそれぞれの性質から、4つの尺度に分類できる。質的データを数値として順序の意味を持つかどうかで名義尺度と順序尺度に、量的データは数値として比の意味を持つかど						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-175		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
			うかで間隔尺度と比例尺度にそれぞれ分類される。						
28	179	20 - 22	データの一部に欠落（欠損値）はないか、ほかのデータから大きく外れている外れ値や、測定や入力上のミスが原因の異常値がないかなどは、かならず最初に確認する。	生徒が誤解するおそれのある表現である。（異常値は「測定や入力上のミスが原因」に限定されているように読める。）	3-(3)				
29	183	2 - 3	2変数の関係を探るときには、まず散布図で可視化し、相関関係を検討する。	生徒にとって理解し難い表現である。（「変量」はすべての生徒が理解できる言葉か分からない。）	3-(3)				
30	200	16 - 17	コンピュータ・電磁的記録対象犯罪	脱字である。（コンピュータ・電磁的記録対象犯罪に上付き④がない。）	3-(2)				
31	207	9 - 10	(2) 回路図の出力X 解答群 ① F = NOT A . NOT B	相互に矛盾している。（出力「X」と解答群の「F =」）	3-(1)				
			①～⑤ F =						
32	208	11 - 15	地点1から地点9までの最短経路を選択するために、地点1からはじめて、現在地点からほかのすべての地点への所要時間を比較し、最も所有時間が少ない地点へと順番に移動するものとする	不正確である。（現在地点からの比較する手法では基本的には最短経路は求められない。）	3-(1)				
			。						
33	220	10 - 11	テキストマイニングの最も基本的な手法は、文章内にある語句の出現数を教え、出現数をもとにワードクラウドとして表現するものである。	生徒が誤解するおそれのある表現である。（ワードクラウドが「最も基本的な手法」と読める。）	3-(3)				
34	221	下図	●構文解析 アイス を 目的後	誤記である。（「目的後」）	3-(2)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-176		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
1	表見返 2	右下	疑似コード (以下 p. 182 右中下 p. 184-185 9か所)	誤記である。	3-(2)				
2	1	10	⑥ keyword (以下 中囲み右上 キーワード)	表記が不統一である。	3-(4)				
3	3	下図	manabu@aaa.com	特定の営利企業の宣伝になるおそれがある。 (@aaa.com)	2-(7)				
4	20	図2	AI 温度・湿度 土壌水分 ↓ ↑ 温度調整 水やり指示 ビニールハウス	生徒にとって理解し難い図である。 (矢印の内容)	3-(3)				
5	78	図3	ORゲート … 論理積	誤記である。	3-(2)				
6	81	表1	VBA (以下 159ページ VBA (ブイビーエー))	特定の商品の宣伝になるおそれがある。	2-(7)				
7	85	図4	takasa=3 底辺の長さを変数 takasa に代入する	誤記である。	3-(2)				
8	87	図3	if 条件文 : … elif : …	誤りである。 (文法エラー)	3-(1)				
9	93	2 - 4	データが小さい値から大きな値の順 (昇順) に並んでいるならば, その中央にある値がさがしている値より小さければそれより前に並んだデータを, 大きければそれよりあとに並んだデータをさがせばよい。	誤りである。 (前か後か)	3-(1)				
			をさがせばよい。						

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-176		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
10	97	下囲み	未感染者S ==SIに感染==> 感染者I	誤記である。	3-(2)				
11	97	下囲み	C2 9999 B3 =B4-0.00004*B4*C4 C3 =10000-B4-D4 D3 =D3+0.2*C3	誤りである。 (式や値が異なる)	3-(1)				
12	101	下囲み	(08) sosuu[keshi] = 0 (以下 プログラムの説明 (08) sosuu[keshi]にすることでkeshi が消されたことになる)	生徒にとって理解し難い表現である。 (sosuu[keshi]にする)	3-(3)				
13	104	図3	分類機 (以下 3--4行ほか 分類器)	表記が不統一である。	3-(4)				
14	110	26	条件を満たすまで繰り返す場合には while文を使うことが多い。	不正確である。 (条件を満たすまで…while)	3-(1)				
15	112	図1	学校や会社など ルータとハブの関係	生徒にとって理解し難い図である。 (ルータとハブが繋がっていない。)	3-(3)				
16	130	図2	よいまとめかたの表 第2行と第3行の間	不正確である。 (罫線が欠けている。)	3-(1)				
17	130	脚注	(得点-平均) + 標準偏差×10+50	誤りである。 (+標準偏差)	3-(1)				
18	136	図1	データを公表しているのデータの例	誤記である。	3-(2)				
19	138	図1	Windows IP 構成 Intel(R)	特定の営利企業, 商品になるおそれがある。	2-(7)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

調査意見書

受理番号 106-176		学校 高等学校		教科 情報		種目 情報 I		学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定			
	ページ	行							
20	147	左中	問8 次のデータに関する(1)～(3)の説明文の空欄に, (1) … (2) …	相互に矛盾している。	3-(1)				
21	150	15	その際とで	誤記である。	3-(2)				
22	154	6 - 11	問3 …正しいものを, ①～④から選べ。 ① … ③ …	相互に矛盾している。	3-(1)				
23	154	6 - 9	問3 …正しいものを, ①～④から選べ。 … ① yoko = 1, tate = 4 (以下 157ページ解答 第5問 問3 ①)	誤りである。 (yoko の値)	3-(1)				
24	155	図1	177万人 2022年	誤りである。 (177万人)	3-(1)				
25	175	右下囲み	CSSの一部 (joho.css) (以下 HTMLの一部 href="css/style.css")	相互に矛盾している。	3-(1)				
26	176	中下囲み	VLOOKUP 同じ列にある指定された列の値を返す	誤りである。 (同じ列にある)	3-(1)				
27	177	右下囲み	④参考文献 (記入例) 籍の場合	脱字である。	3-(2)				
28	181	中左中	標本化 デジタル化のときに, アナログ量を決められた間隔で取り出す動作をさす。	生徒にとって理解し難い表現である。 (取り出す動作はどの軸方向に対してか。)	3-(3)				
29	184	下囲み	疑似コード 乱数(1, 3) Python random.randrange(1, 3)	相互に矛盾している。	3-(1)				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。